

早稲田大学 福島社会イノベーション創造事業



早稲田大学環境総合研究センター 福島広野未来創造リサーチセンター

松岡俊二*、永井祐二**、李洸昊***、山田美香**、朱鈺*、松川希映*

*早稲田大学 大学院アジア太平洋研究科、**早稲田大学 環境総合研究センター、***早稲田大学 大学院環境・エネルギー研究科

事業概要

長期的・広域的な観点から福島における復興と廃炉に関する調査研究を、地域社会などの皆さんと協働して実施し、復興と廃炉の将来像の選択肢を広く社会へ提案し、2050年に持続可能な福島浜通り地域社会の形成を目標とした社会イノベーション（社会変革）を創造する。



創造的復興を実現する人材の育成を目的とした ふたば未来学園との連携協定締結

市町村/各種団体との連携体制の構築

- ・ 広野町とともに浜通りの長期的・広域的観点からの復興の横展開
- ・ 双葉地方町村会および被災15市町村など周辺地方自治体との連携
- ・ 研究会メンバーの所属機関やふたば未来学園、地域団体との連携
- ・ 将来人材育成のためのふたば未来学園との連携強化
- ・ 復興庁福島再生総局、経済産業省資源エネルギー庁などとの連携

早稲田大学福島広野未来創造リサーチセンター

広野町大学連携協議会

広野町に拠点を置く大学の交流による、相互連携の可能性を探り、広野町とともに浜通りの連携関係の構築を目指す。

1F廃炉の先研究会

福島第一原発（1F）廃炉プロセスの地域資源化と1F廃炉の将来像の多様な選択肢に関する研究

創造的復興研究会

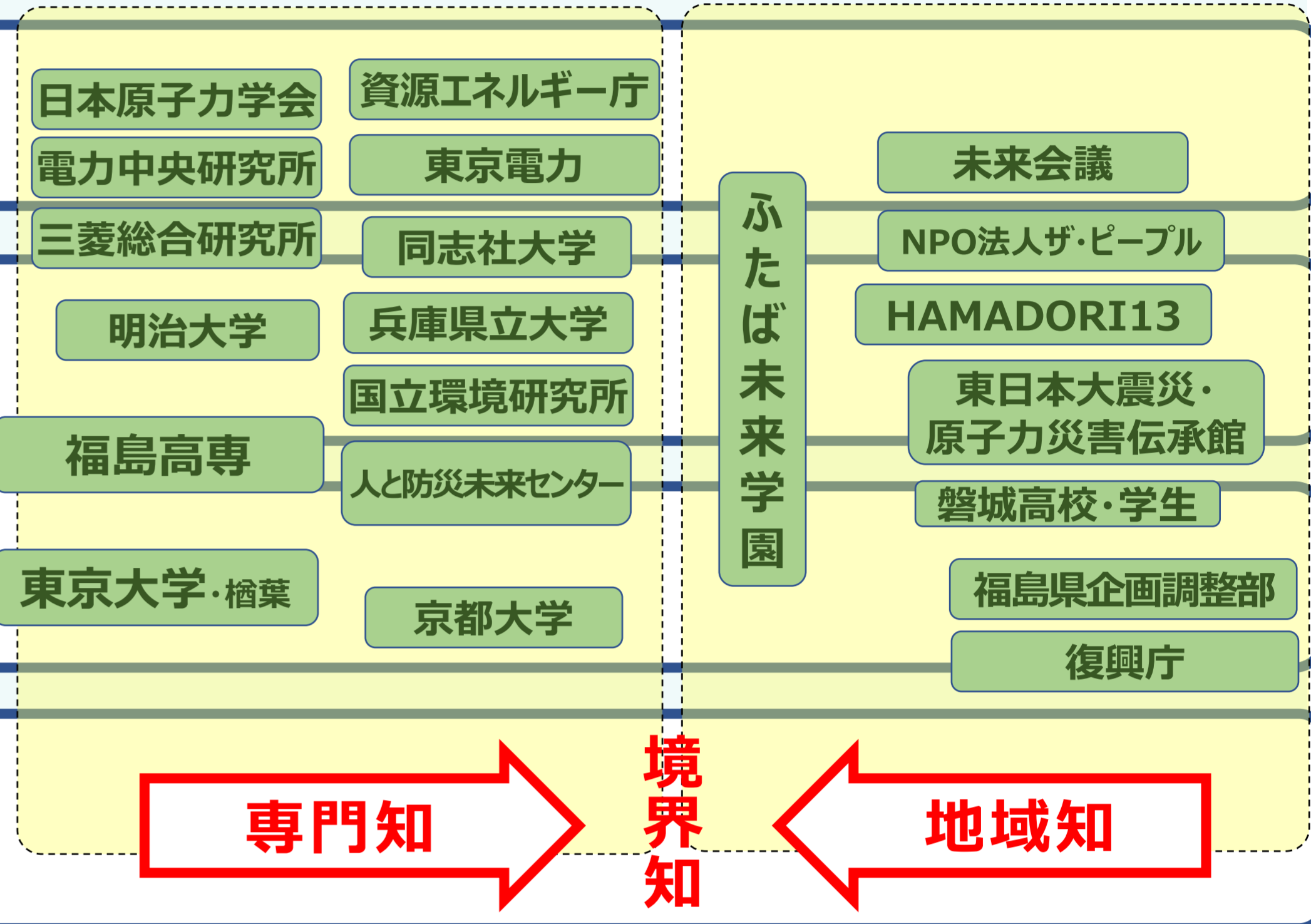
2050年の福島浜通り地域社会像・1Fの世界遺産（文化遺産）登録・創造的復興モデルに関する研究

国際芸術・学術拠点構想（A&S）研究会

原子力災害の記録・知識・記憶と教訓を未来世代への継承、福島の教訓を踏まえた文化芸術と科学・学術研究の新たな「知の拠点」の形成

ふくしま学（楽）会

多様な専門家（行政も含め）と多様な市民（住民）による「対話の場」の構築、専門知と地域知の出会いを創出



ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ構想

ふるさと創造学のコネクトに基づき、継続した地域の学びの実現と、これを支援する専門家による高校生への直接指導を実践する。

地域探究研究

ふたば未来学園

ふるさと創造学

地域小中高

エコミュージアム

地域のさまざまな記憶・伝承資源や地域活動をつなぎ、地域の一貫した学びに活かす。

1 高大連携による人材地域還流ロールモデル構築

近畿大学 東京大学 早稲田大学

2 地域の多様な主体の共創「学びの場」構築

福島高専 東日本国際大

3 学生が福島を「学びの場」とするカリキュラム構築

兵庫県立大

社会イノベーション系復興知大学連携

5年間の人材育成目標

福島の教訓を踏まえて、継続的に福島の課題を「自分ごと」ととらえ、科学技術と社会の関わりについてのイノベーションを起こす人材を育成する。

①～③のカリキュラム連携により、一貫した“ふるさと創造”への思いを持続的な学びに活かすプラットフォームを構築する。



特別授業の実施を通じて関心層を発掘 現地視察、対話の場への参加を企画している

事業実施上の課題

- ・ 多様な参加者による対話において、現場とオンライン参加者の間に温度差が生じることがある。今後、様々な工夫と新たなツールを活用する。
- ・ 1F廃炉の将来像に関して、多様なステークホルダーによる共通理解を形成することが難しい。

今年度までの活動内容と課題

1F廃炉に関する学びと対話

- ・ 米国・TMI-2原発事故処理と市民参加、地震動研究、セシウムリスクの学び
- ・ 原子力規制委員会の1F事故調査・分析と1F廃炉政策の学び
- ・ 多様なステークホルダーの参加による1F廃炉の将来像に関する学びと対話



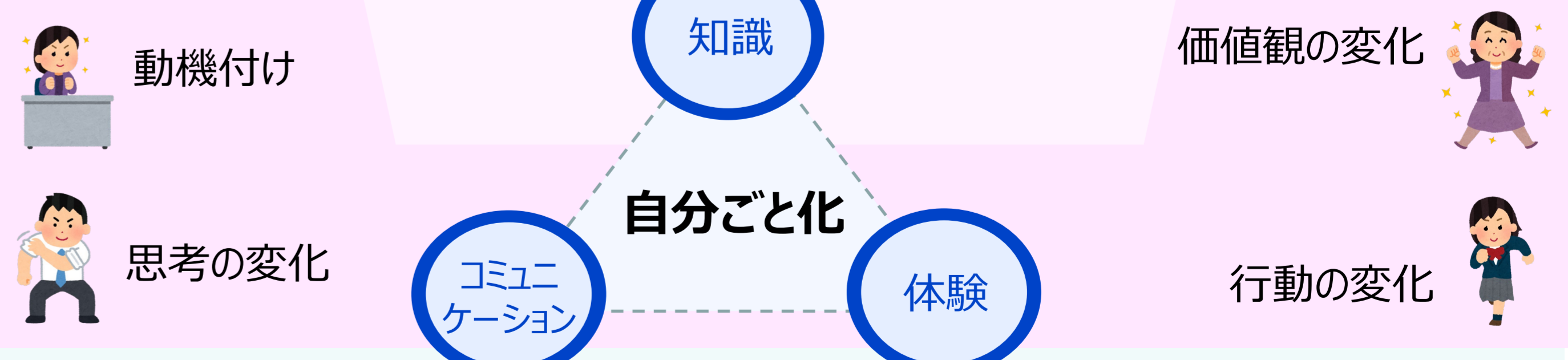
創造的復興に関する学びと対話

- ・ 2050年の福島浜通りの地域ビジョンに関する学び
- ・ 2050年を目標とした1Fの世界遺産登録（広島事例含む）に関する学び
- ・ エコミュージアムの観点から考える福島復興の体験学習



大学生によるエコミュージアム構想の実践

- ・ 2050年の福島浜通り地域をどう考えるかに関する学びと対話
- ・ 未来へ・世界への福島原子力災害の教訓をどう発信するかに関する学びと対話



3年目の事業内容及び取組の方向性

- ・ 多様な専門家や多様な地域社会の方々との「対話の場」の継続的な展開
- ・ 復興と廃炉の将来像の選択肢の中間とりまとめを作成
- ・ 浜通り地域における「エコミュージアム構想」の具体化（マスタープランづくり）
- ・ 「2050年の福島浜通りの将来ビジョン」の具体化
- ・ ①～③の教育体制の構築とこれをつなぐロールモデルの実践

国際教育研究拠点